

## 目 次

|               |    |
|---------------|----|
| 序章 辞書の定義と分類   | 6  |
| 第1章 古代の辞書     | 12 |
| 1 新訳華嚴經音義私記   | 16 |
| 2 新撰字鏡        | 18 |
| 3 本草和名        | 20 |
| 4 和名類聚抄       | 22 |
| 5 類聚名義抄       | 25 |
| 6 大般若經字抄      | 28 |
| 7 法華經單字       | 30 |
| 8 色葉字類抄       | 32 |
| 第2章 中世の辞書     | 34 |
| 9 字鏡集         | 38 |
| 10 聚分韻略       | 40 |
| 11 倭玉篇        | 42 |
| 12 下学集        | 44 |
| 13 温故知新書      | 46 |
| 14 塵添堪囊抄      | 48 |
| 15 日本寄語       | 50 |
| 16 落葉集        | 52 |
| 17 日葡辞書       | 54 |
| 第3章 近世の辞書     | 56 |
| 第1節 近世の辞書の広がり | 57 |
| 18 片言         | 58 |
| 19 訓蒙図彙       | 60 |
| 20 和字正濫抄      | 62 |

|                               |            |
|-------------------------------|------------|
| 21 和漢三才図会 .....               | 64         |
| 22 俚言集覧 .....                 | 66         |
| 23 物類称呼 .....                 | 68         |
| 24 和訓栞 .....                  | 70         |
| 25 雅言集覧 .....                 | 72         |
| <b>第2節 節用集 .....</b>          | <b>74</b>  |
| 26 節用集（古本節用集） .....           | 76         |
| 27 真草二行節用集 .....              | 82         |
| 28 合類節用集 .....                | 84         |
| 29 和漢音釈書言字考節用集 .....          | 86         |
| 30 早引節用集 .....                | 88         |
| 31 蘭例節用集 .....                | 90         |
| 32 大広益新改正大日本永代節用無尽蔵真草両点 ..... | 92         |
| 33 増補略註明治節用大全 .....           | 94         |
| <b>第3節 唐話辞書とその周辺 .....</b>    | <b>96</b>  |
| 34 唐音和解 .....                 | 100        |
| 35 雑字類編 .....                 | 102        |
| 36 南山俗語考 .....                | 104        |
| 37 俗語解 .....                  | 106        |
| 38 中夏俗語藪 .....                | 108        |
| 39 小説字彙 .....                 | 110        |
| 40 雅俗幼学新書 .....               | 112        |
| <b>第4節 蘭和和蘭辞書 .....</b>       | <b>114</b> |
| 41 波留麻和解（江戸ハルマ） .....         | 116        |
| 42 類聚紅毛語訳（蛮語箋） .....          | 118        |
| 43 蘭語訳撰 .....                 | 120        |
| 44 バスタード辞書 .....              | 122        |

|                                                                       |     |
|-----------------------------------------------------------------------|-----|
| 45 訳鍵 .....                                                           | 124 |
| 46 ドゥーフ・ハルマ（長崎ハルマ） .....                                              | 126 |
| 47 和蘭字彙 .....                                                         | 128 |
| <br>第4章 近代の辞書 .....                                                   | 130 |
| 第1節 英華英字典 .....                                                       | 132 |
| 48 英華字典〔モリソン〕 .....                                                   | 134 |
| 49 英華韻府歴階〔ウィリアムズ〕 .....                                               | 136 |
| 50 英華字典〔メドハースト〕 .....                                                 | 138 |
| 51 英華字典〔ロプシャイト〕 .....                                                 | 140 |
| 52 英華萃林韻府〔ドーリットル〕 .....                                               | 142 |
| <br>第2節 英和和英辞書とその周辺 .....                                             | 144 |
| 53 諸厄利亜語林大成 .....                                                     | 152 |
| 54 英和和英語彙 .....                                                       | 154 |
| 55 英和対訳袖珍辞書 .....                                                     | 156 |
| 56 和英語林集成 .....                                                       | 158 |
| 57 <i>An English-Japanese Dictionary of the Spoken Language</i> ..... | 160 |
| 58 附音挿図英和字彙 .....                                                     | 162 |
| 59 和英大辞典 .....                                                        | 164 |
| 60 詳解英和辞典 .....                                                       | 166 |
| 61 熟語本位英和中辞典 .....                                                    | 168 |
| 62 袖珍コンサイス英和辞典・袖珍コンサイス和英辞典 .....                                      | 170 |
| 63 三語便覧 .....                                                         | 172 |
| 64 和魯通言比考 .....                                                       | 174 |
| 65 仏英和辞典 .....                                                        | 176 |
| 66 和独対訳字林 .....                                                       | 178 |
| <br>第3節 漢語辞書・漢和辞書 .....                                               | 180 |
| 67 砲術訳名字類 .....                                                       | 184 |

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 68 新令字解 .....       | 186     |
| 69 日誌必用御布令字引 .....  | 188     |
| 70 漢語字類 .....       | 190     |
| 71 童蒙必読漢語図解 .....   | 192     |
| 72 漢語故諺熟語大辞林 .....  | 194     |
| 73 漢和大字典 .....      | 196     |
| 74 線音双引漢和大辞典 .....  | 198     |
| 75 大字典 .....        | 200     |
| 76 大漢和辞典 .....      | 202     |
| <br>第4節 国語辞書 .....  | <br>204 |
| 77 語彙 .....         | 208     |
| 78 ことばのその .....     | 210     |
| 79 和漢雅俗いろは辞典 .....  | 212     |
| 80 言海 .....         | 214     |
| 81 日本大辞書 .....      | 216     |
| 82 大日本国語辞典 .....    | 218     |
| 83 日本新辞林 .....      | 220     |
| 84 日本大辞典ことばの泉 ..... | 222     |
| 85 辞林 .....         | 224     |
| 86 小辞林 .....        | 226     |
| 87 大言海 .....        | 228     |
| 88 辞苑 .....         | 230     |
| 89 明解国語辞典 .....     | 232     |
| 90 広辞苑 .....        | 234     |
| 91 日本国語大辞典 .....    | 236     |
| 92 新明解国語辞典 .....    | 238     |
| 93 大辞林 .....        | 240     |

|                         |         |
|-------------------------|---------|
| 第5節 特殊辞書・専門語辞書 .....    | 242     |
| 94 哲学字彙 .....           | 246     |
| 95 日本植物名彙 .....         | 248     |
| 96 鉱物字彙 .....           | 250     |
| 97 日用舶来語便覧 .....        | 252     |
| 98 外来語辞典 .....          | 254     |
| 99 新しい言葉の字引 .....       | 256     |
| 100 ポケット顧問や、此は便利だ ..... | 258     |
| 101 日本隠語集 .....         | 260     |
| 102 隠語輯覧 .....          | 262     |
| 103 東京語辞典 .....         | 264     |
| 104 口語辞典 .....          | 266     |
| 105 国民百科辞典 .....        | 268     |
| <br>参考文献 .....          | <br>271 |
| <br>書名索引 .....          | <br>291 |
| 人名索引 .....              | 297     |
| 事項索引 .....              | 300     |

## 序章 辞書の定義と分類

### 1 辞書の定義とその範囲

辞書とは、ある基準によって選ばれた語彙について説明を加え、引きやすいように一定の順序に配列した書物のことをいう。改まって呼ぶ場合は「辞典」とも言い、また、俗に「字引」と呼ばれることもある。

辞書は、①誰が、②どのような時に、③どのような目的で使用するかによって、その性格が異なる。

①は辞書の規模や構成などにかかわるもので、辞書の使用者が一般社会人か研究者か、年少者か高齢者か、外国人かなど、職業や年齢、母語か否かなどによって要請される辞書はさまざまである。

②は主に辞書の規模にかかわるもので、図書館などで調べるとき、学校や家庭で学習するとき、戸外に携帯して引くとき、コンピュータで使用するときなど、辞書を使用する場面も多様である。

③は主として解説する対象やその構成にかかわるもので、どのようなことを知るために引くかという点からみると、次のような事項が挙げられる。

〈表記に関して〉漢字表記 字形 仮名遣い 送り仮名 外国語の綴り

〈発音に関して〉発音 アクセント

〈意味に関して〉意味 類義語 反義語（対照語） 語誌（語史） 語源  
語の位相 語感

〈文法に関して〉品詞 活用の種類 動詞の自他 語の用法 語の呼応

〈その他〉語構成 用例 出典 故事成句 ことわざ 慣用句  
熟語 表現のしかた（詩文や手紙作成のため）

また、意味を知りたい語がどのような性格のものか、たとえば

普通語（日常普通に用いる語） 専門用語（学術用語） 外来語 新語

俗語 流行語 略語 女性語 隠語 方言 古語 枕詞 人名 地名

上記のような語彙をすべて見出しとして収録するか、ある特定の語彙だけに限定するかなどによって、意味記述の繁簡や解説の構成も異なってくる。

このように、辞書はさまざまな要請によって編集されるもので、今日では書物の形態をとらない、WEB 辞書・電子辞書なども作られている。デジタ

ル化・ボーダレスの時代に即応して、今後もさまざまな辞書が作られるであろうが、知りたいことを簡便に知ることができるものを「辞書」という名で総称する性格に変わりはないだろう。その意味で、索引・年鑑・年表・名簿や便覧・ハンドブック・歳時記のほか、データベースなど広く情報を整理・統合したものも辞書の一種と見なすこともできる。

## 2 辞書の分類

辞書の分類として、「辞典」「事典」「字典」という内容による3分類は、一般的通念として馴染んでいるものである。「辞典」はコトバ典ともいい、語句の意味内容や用法を記述したもので、国語辞典や対訳辞典がその代表的なものである。「事典」はコト典ともいい、事物や事柄を表す語について解説したもので、百科事典がその代表的なものである。「字典」はモジ典ともいい、漢字に関するものでは漢和辞典がその代表的なものである。ただ、現代の国語辞典にはこれらの内容を1冊に盛り込もうとする傾向があり、このような分類基準は相対的なものに過ぎなくなっている。

このほかにも、辞書の分類にはさまざまな基準が設定できるが、大きくは、内容によるものと外形によるものとに分けられる。前者については、たとえば、上田万年・橋本進吉『古本節用集の研究』（1916）では、辞書を引く目的から次のように分類している。

### 1. 読むための辞書

甲類 文字からその読みと意義とをもとめるもの

乙類 文字の読み（すなわち、語）から、その意義をもとめるもの

### 2. 書くための辞書

丙類 意義から語および文字をもとめるもの

丁類 語（文字から言えば、読み）からこれに宛てるべき文字をもとめるもの

これらは、主として甲類は漢和辞典、乙類は国語辞典、丙類は表現辞典、丁類は表記辞典または国語辞典などに相当するものとなる。

後者のような、組織・配列から分類したものに、たとえば、山田忠雄の次のような4分類がある。

- (1) 単字を抜き出して、見出しに掲げるもの
- (2) 単字・熟字をそのまま見出しとしたもの
- (3) 仮名を見出しとし、下に漢字を注したもの
- (4) ローマ字を見出しとし、漢字を注したもの

(『国語学大辞典』(東京堂出版, 1980)「辞書」の項)

他方、見出しとするものの性格によって次のように4つにも大別される。

- (1) 漢字を見出しとするもの
  - (2) 仮名(すなわち音節)を見出しとするもの
  - (3) ローマ字を見出しとするもの
  - (4) 外国語を見出し語とするもの
- (1) は漢和辞典など, (2) は国語辞典など, (3) は和英辞典など, (4) は英和辞典などに相当する。

また、配列に関しては、文字、もしくは意義を基準とするものに分けられる。まず、文字体系ごとでは、次のような配列があげられる。

#### A 漢字の場合

画数順 部首順 四角號碼 韻 音(漢字音)の五十音順など

#### B 仮名(音節)の場合

五十音順 イロハ順 ABC順 など

#### C ローマ字の場合

ABC順 五十音順 など

また、記号としての言語を見出しとする辞典を言語辞書と称すると、それには、一言語を対象とするもの(一言語辞書)と、多言語を対象とするもの(多言語辞書)とに大別される。この場合、日本語を対象にしたものを日本語辞書と呼び、英和辞典・和英辞典、三カ国対照辞典などの類を対訳辞書(外国語辞書とも)と呼ぶことがある。

次に、意義分類では、類語辞典・表現辞典のほか、『現代用語の基礎知識』に典型的なように意味の領域や専門分野などを基準にして掲出語を配列するものもある。この場合、意味の近い語が並んでいることから、関連させて参照できる点で実用的ともなる。シソーラスには意味分類コードを付与することがよく行われる。

### 3 日本語辞書の分類

日本語辞書は、一言語辞書のうち、日本語を見出し語として、日本語で解説したものを指す。これには種々のものがあるが、内容上およそ次のように分類される。

〈語彙の性格による〉

普通語辞典……国語辞典

専門語辞典……仏教辞典・歴史辞典・医学辞典・文学辞典・書道辞典  
など（内容上、「事典」と称するものも多い）

特殊辞典……新語辞典・隠語辞典・類語辞典・反対語辞典・慣用句辞典・四字熟語辞典・擬声語擬態語辞典・ことわざ辞典・語源辞典など

〈語種に関して〉

漢語辞典・外来語辞典（カタカナ語辞典）

〈漢字にかかわる〉

漢和辞典・難訓辞典

〈使用の時代に関して〉

現代語辞典・古語辞典・時代語辞典

〈地理的な位相に関して〉

方言辞典

〈表記に関して〉

表記辞典・用字辞典・筆順辞典・くずし字辞典

〈発音に関して〉

アクセント辞典・発音辞典

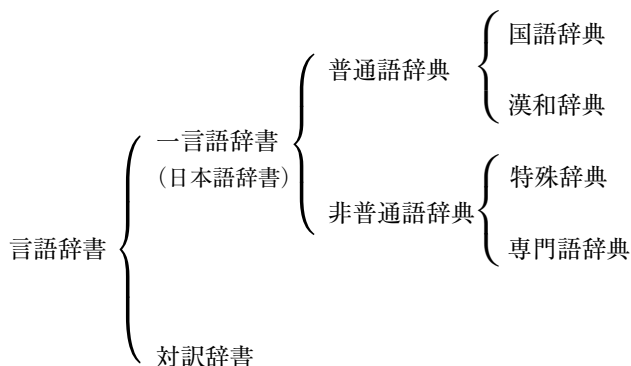
〈表現に関して〉

表現辞典・文例辞典

〈事典的性格のもの〉

百科事典・学習事典・人名辞典・地名辞典

これらを図示すると、次のようになる。



さらに特殊辞典を再分類すると、下図のようになろう。このうち、図示はしなかったが、古語辞典・時代別辞典にも、アクセント辞典や方言辞典など、現代語辞典と同じ下位分類が設定できる。

